

# 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：老人福祉費

## 事業名 介護保険施設事故等防止対策推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 高齢福祉課 事業者指導係 電話番号：058-272-1111 (内 2601)

E-mail：[c11215@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11215@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 1,359 千円 (前年度予算額：1,328 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県債	一 般 財 源
前年度	1,328	0	0	0	0	0	0	0	1,328
要求額	1,359	0	0	0	0	0	0	0	1,359
決定額									

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

平成29年7~8月、高山市に所在する介護老人保健施設において、短期間に5名の利用者が死傷する事案が発生し、県では施設に対し立入検査を行い、事故等防止対策の実施等に関する改善勧告を実施した。また12月には、関市の介護老人保健施設において、職員による利用者の虐待事案が発生したところとなっている。

上記事案以外でも、施設入所者の重度化が進んでおり、また認知症高齢者の増加が進んでいること、介護人材不足が深刻化していること等から、介護保険施設における事故等のリスクが高まっている状況にある。

そのため、県内介護保険施設等における安心・安全対策を強化・推進する事業を実施し、事故等防止対策の強化、利用者が安心できる環境整備等を推進する。

### (2) 事業内容

介護保険施設事故等防止対策研修の実施

検討会で検討した内容を踏まえながら、県内介護保険施設を対象とした事故等防止対策強化に係る研修会を実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	416	研修講師の謝礼金
旅費	476	研修講師の費用弁償
消耗品費	10	研修資料印刷料
使用料	457	会場使用料
合計	1,359	

**決定額の考え方**

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県高齢者安心計画」 3-3 安心して暮らせる生活環境の整備  
施設の事故防止対策の徹底等を県の施策として記載

# 事業評価調書

- |  |
|--|
| <input type="checkbox"/> 新規要求事業            |
| <input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業 |

## 1 事業の目標と成果

### (事業目標)

#### ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県内介護保険施設における事故等が発生しており、また高齢化の進展により事故等の発生リスクが高まる中で、利用者が安心して施設利用できるよう施設での対策強化を図る。

### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
	(H )	(H )	(H )	(H )	(H )	%
	(H )	(H )	(H )	(H )	(H )	%

### ○指標を設定することができない場合の理由

定性的な効果を目的とする事業であり、定量的な指標の設定は困難。

### (前年度の取組)

#### ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

事故等防止研修を令和元年10月～12月に実施予定。  
(施設職員向け研修5回、うち3回で施設管理者向け研修を併せて開催)

### (前年度の成果)

#### ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

施設職員向け研修を3圏域から5圏域に増やし、より多くの施設職員に対して研修を実施。

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い</li> </ul>	
(評価)	○ 介護保険施設における事故等が発生する中で、その防止対策の強化に向けた事業は必要性が高い。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	R1.9 時点では未実施である。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価)	○ 事故等防止研修については、施設管理者、施設職員に対して、同日に同会場で実施すること、それぞれの役割に合ったテーマを設定することで効率性を図る。

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 実効性のある強化対策とするため、介護保険施設における実状を踏まえた適切な事業を実施していく必要がある。</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 高齢化が進展する中で、安心・安全確保に向けて継続した取組みを検討していく必要がある。</li> </ul>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	